慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.8（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「溜飲を下げる」の意味はどれですか？

- ○ 長年抱えていた悩みや苦しみを他人に打ち明けて心を軽くする
- ○ 不平や不満を解消して、胸のつかえが取れてすっきりした気分になる
- ○ 自分の地位や名誉を誇示して、周囲から羨望の眼差しを受ける
- ○ 自分の過ちを認めて、相手に対して心から謝罪し反省する

問2 「肩を貸す」の意味はどれですか？

- ○ 相手と競い合って、自分のほうが上だと見せつける
- ○ 相手の失敗を、みんなの前で厳しく責めて反省させる
- ○ 自分の荷物を相手に持たせて、自分だけ楽をしようとする
- ○ 重い荷物を持つのを手伝うなど、困っている相手を助ける

問3 「見栄を張る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼女は人前で見栄を張って、大きな声で挨拶をした。
- ○ 彼は見栄を張って、壁に大きなポスターを貼り付けた。
- ○ 本当は余裕がないのに、見栄を張って高級店で食事をした。
- ○ 見栄を張るために、毎日欠かさず鏡を見て髪を整える。

問4 「耳目を集める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 耳目を集めるために、私は耳と目を洗って準備をした。
- ○ その斬新なデザインは、発表と同時に世間の耳目を集めた。
- ○ 騒がしい会場で、私は耳目を集めて静かにするように言った。
- ○ 彼は耳目を集めるのが得意で、いつも大きな声で話す。

問5 「耳朶（じだ）に触れる」の意味はどれですか？

- ○ ある事柄を耳にする、聞き知る
- ○ 他人の意見を無視して聞かない
- ○ 相手の耳元で内緒話をする
- ○ 耳が痛くなるほど説教を聞く

問6 「腕自慢」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼女は腕自慢の持ち主で、いつも高価な時計を身につけている。
- ○ 彼は腕自慢なので、寒い日でもいつも長袖の服ばかり着ている。
- ○ 腕自慢の私は、毎日欠かさず腕を洗って清潔に保った。
- ○ 腕自慢の料理人たちが、とっておきのレシピを披露し合った。

問7 「歯牙にもかけぬ」の意味はどれですか？

- ○ 相手の言葉を信じず、疑うこと
- ○ 相手を過大評価して恐れること
- ○ 相手を問題にせず、無視すること
- ○ 相手を深く恨み、復讐を誓うこと

問8 売上が（　）打ちになり、対策を練る。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 頭
- ○ 肩
- ○ 腕
- ○ 足

問9 「眼鏡に（　）」の（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 似合う
- ○ かなう
- ○ 合う
- ○ 通る

問10 厳格な会議の空気に（　）が詰まる思いだった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 目
- ○ 息
- ○ 喉
- ○ 鼻

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう